

# 中学英語基礎マスター

New Horizon 対応版

1年の内容				2年の内容				3年の内容			
	内容	対応 Unit	ページ		内容	対応 Unit	ページ		内容	対応 Unit	ページ
1	be 動詞	Unit1&2	3ページ	11	be 動詞過去形/付加疑問	Unit1	13ページ	21	受け身	Unit1	23ページ
2	一般動詞	Unit3	4ページ	12	未来形/数字	Unit2	14ページ	22	現在完了①	Unit2	24ページ
3	疑問詞①	Unit4	5ページ	13	不定詞①	Unit3	15ページ	23	現在完了②	Unit3	25ページ
4	名詞/命令文	Unit5	6ページ	14	目的語	Let's Read1	16ページ	24	比較②/形容詞	Let's Read1	26ページ
5	3人称単数	Unit6	7ページ	15	助動詞②	Unit4	17ページ	25	不定詞③	Unit4	27ページ
6	疑問詞②	Unit7	8ページ	16	接続詞①	Unit5	18ページ	26	分詞/動名詞/間接疑問	Unit5	28ページ
7	代名詞	Unit8	9ページ	17	There is の文	Unit6	19ページ	27	関係代名詞	Unit6	29ページ
8	進行形	Unit9	10ページ	18	接続詞②/不定詞②	Let's Read2	20ページ	28	特殊な疑問文	Let's Read2	30ページ
9	助動詞①	Unit10	11ページ	19	比較①	Unit7	21ページ	29	文法のまとめ①	Let's Read3	31ページ
10	一般動詞過去形/感嘆文	Unit11	12ページ	20	否定	Let's Read3	22ページ	30	文法のまとめ②	不規則動詞表	32ページ

2. 一般動詞 (1年 Unit 3)

このテキストの使い方

単語をなぞって書き、意味を覚えましょう。

英語のルールをしっかり理解し、適切な英文を作りましょう。

項目番号…全30項目で構成されています。  
文法内容…それぞれの項目の文法内容です。  
対応ユニット…ニューホライズンに対応。

各ユニットに出てくる単語の読み方と意味が品詞ごとにまとまっています。1項目につき40語で合計1200語を覚えることが出来ます。

単語はスペルをなぞって書いて覚え、読み方と意味を確認します。仕上げに暗記カードを使うと効率良く暗記することが出来ます。

英語は **誰が** **どうする** **何を** という順番になります。  
どのように/どこで/いつ などは文の最後に置かれます。  
曜日は必ず大文字で始まり、前に on がつきます。

例) You **speak** English. **あなたは** **話します** **英語を**  
例) You speak English **in Canada** (カナダで).  
例) You speak English **on Monday** (月曜日に).

- ① 私はあなたの本が欲しいです。
- ② 私は1つの赤いペンを持っています。
- ③ 私達は音楽が好きです。
- ④ あなたはカナダで英語を話します。
- ⑤ あなたは火曜日にバスケットをします。

→ ( ) ( ) your book.  
→ ( ) ( ) a red pen.  
→ ( ) ( ) music.  
→ ( ) ( ) English in Canada.  
→ ( ) ( ) basketball on Tuesday.

**どうする** という意味になる語を一般動詞といいます。  
一般動詞の前に do not をつけると否定文になります。  
do not は don't と短縮できます。

例) You **don't speak** English. あなたは英語を**話しません**。  
例) I **don't like** my pen. 私は私のペンが**好きではないです**。  
例) We **don't play** basketball. 私達はバスケットを**しません**。

- ① 私はあなたの本が欲しいです。
- ② 私は1つの赤いペンを持っています。
- ③ 私達は音楽が好きです。
- ④ あなたはカナダで英語を話します。
- ⑤ あなたは火曜日にバスケットをします。

→ I ( ) ( ) your book.  
→ I ( ) ( ) a red pen.  
→ We ( ) ( ) music.  
→ You ( ) ( ) English in Canada.  
→ You ( ) ( ) basketball on Tuesday.

英語のルールの解説です。負担を減らすため、難しい言葉を使わず、出来る限りシンプルに分かりやすく解説しています。

解説を読んだら、例文を読んで理解度を深めましょう。例文も理解しやすいよう、シンプルに簡単な単語のみで構成されています。

文頭に Do を置くと疑問文になります。  
「はい」 → Yes, 主語 + do.  
「いいえ」 → No, 主語 + don't.

例) **Do you speak** English? あなたは英語を**話しますか**?  
例) Do you like my pen? → **Yes, I do.** / **No, I don't.**  
例) Do you play basketball? → **Yes, I do.** / **No, I don't.**

- ① あなたは音楽が好きですか?
- ② (①の疑問文に対して) はい、好きです。
- ③ あなたはカナダで英語を話しますか?
- ④ (③の疑問文に対して) いいえ、話しません。
- ⑤ あなたは火曜日にバスケットをしますか?

→ ( ) you ( ) music?  
→ Yes, ( ) ( ).  
→ ( ) you ( ) English in Canada?  
→ No, ( ) ( ).  
→ ( ) you ( ) basketball on Tuesday?

一般動詞に ing をつけて動名詞にします。  
短時間に効率良く理解出来るよう、穴埋め問題になっています。

例) You like **walking**. あなたは**歩くこと**が好きです。  
例) We like **driving**. 私達は**運転すること**が好きです。  
例) I like **coming** to school. 私は学校に**来ること**が好きです。

- ① 私は運転することが好きです。
- ② 私達はバスケットをすることが好きです。
- ③ あなたは歩くことが好きです。
- ④ 私は英語を話すことが好きです。
- ⑤ 私達は学校に来ることが好きです。

→ ( ) like ( ).  
→ ( ) like ( ) basketball.  
→ ( ) like ( ).  
→ ( ) like ( ) English.  
→ ( ) like ( ) to school.

世の中に複数あるうちの1つを表す名詞に a がつきます。  
a は「1つの」という意味で、基本的に日本語に訳しません。  
a i u e o で始まる語は a の代わりに an がつきます。

例) I have **a book**. 私は**(1冊の)本**を持っています。  
例) I want **a red book**. 私は**赤い本**がほしいです。  
例) I like **an orange book**. 私は**オレンジの本**が好きです。

- ① 私は(1つの)机を持っています。
- ② 私は(1つの)黒い机を持っています。
- ③ 私は(1つの)オレンジの机を持っています。
- ④ 私は(1つの)黄色いペンを持っています。
- ⑤ 私は(1つの)オレンジのペンを持っています。

→ I have ( ) ( ).  
→ I have ( ) ( ) ( ).  
→ I have ( ) ( ) ( ).  
→ I have ( ) ( ) ( ).  
→ I have ( ) ( ) ( ).

名詞	Wednesday	ウエズデイ	水曜日
	Thursday	サズデイ	木曜日
	Friday	フライデイ	金曜日
	Saturday	サタデイ	土曜日
	English	イングリッシュ	英語
	Japanese	ジャパニーズ	日本語
	music	ミュージック	音楽
	color	カラ	色
	like	ライク	〜が好き
	play	プレイ	〜をする
動詞	come	カム	来る
	walk	ウォーク	歩く
	have	ハヴ	〜を持っている
	want	ワント	〜が欲しい
	speak	スピーク	〜を話す
	drive	ドゥライヴ	運転する
	形容詞	blue	ブルー
red		レッド	赤い
white		ホワイト	白い
green		グリーン	緑の
orange		オレンジ	オレンジの
black		ブラック	黒い
yellow		イエロウ	黄色い
その他	now	ナウ	今
	on	オン	〜(曜日)に
	and	アンド	〜と
熟語	but	バット	しかし
	every day	エヴリデイ	毎日
	by bike	バイバイク	自転車で
Excuse me.	イクスキューズミー	すみません	